



理工学専攻都市基盤工学コース・建築環境デザインコースの大学院生チームが
国土交通省主催「10 年後の歩行って？ アイデアコンテスト」において
優秀賞を受賞

【概要】

国土交通省が実施した「10 年後の歩行って？ アイデアコンテスト」において、理工学研究科理工学専攻都市基盤工学コースおよび建築環境デザインコースの学生チームが優秀賞を受賞しました。表彰式は、2022 年 11 月 29 日に国土交通省内（霞が関）で行われ、藤井 直樹 国土交通事務次官よりチーム代表の長野 竜己さんに賞状が授与されました。

【本文】

バリアフリー・ナビプロジェクト（ICT を活用した歩行者移動支援）推進の一環として、国土交通省が実施した「10 年後の歩行って？ アイデアコンテスト」において、理工学研究科理工学専攻都市基盤工学コースおよび建築環境デザインコースの学生チームが優秀賞を受賞しました。表彰式は、2022 年 11 月 29 日に国土交通省内（霞が関）で行われ、藤井 直樹 国土交通事務次官より、チーム代表の長野 竜己さんに賞状が授与されました。

本コンテストは、ネーミング&ビジュアル部門、アイデア部門『バリアフリーの部』および『イノベーションの部』に分かれ、応募総数は 439 点でした。佐賀大学チームは、「光活用型交通サイン計画」というタイトルの未来の安全システムを提案し、アイデア部門『イノベーションの部』でトップの優秀賞を受賞しました。

チームメンバーは、都市基盤工学コースおよび建築環境デザインコース博士前期課程 1 年の 6 名の学生（長野 竜己さん、永山 太一さん、永田 美咲さん、西村 奏波さん、宮口 稔里さん、山口 ケイマール 大空さん）です。6 名の学生は、都市工学部門 伊藤 幸広 教授が 2022 年度前学期に開講した「建設材料学特論」の受講生であり、授業で学んだ知識や方法論を実践し、体得するために本コンテストに応募しました。なお、コンテストの概要は次の URL に記載されています。

※コンテストのホームページ：<https://www.mlit.go.jp/hokoucontest2021/>

入賞者のホームページ：<https://www.barrierfreenavi.go.jp/news/2233455.html>

表彰式のホームページ：<https://www.barrierfreenavi.go.jp/closswalk/2241019.html>



藤井 直樹 国土交通事務次官より賞状を受け取る長野 竜己さん